

国際ロータリー第2730地区

高鍋ロータリークラブ

会報



会 長 函 師 義 孝
 副 会 長 石 田 喜 克
 幹 事 山 口 順 一
 例 会 日 毎 週 木 曜 日 12:30~
 例 会 場 ホ テ ル 泉 屋 2F
 事 務 所 宮 崎 県 児 湯 郡 高 鍋 町 大 字 北 高 鍋 1368-4
 ホ テ ル 泉 屋 内 TEL/FAX 0983-21-1636

第 1791 回 平成 25 年 6 月 20 日 プログラム

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 点 鐘 | 7. BOX披露 |
| 2. ロータリーソング | 8. 各委員会報告 |
| それこそロータリー | 9. クラブ協議会 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 次週例会案内 |
| 4. 会長の時間 | 11. 点 鐘 |
| 5. 幹事報告 | 12. |
| 6. 出席報告 | |

2730 地区ガバナー 山下 皓三

中部分区ガバナー補佐 池田 豊繁

2730 地区テーマ

夢・誇り・挑戦 (素晴らしいロータリーの再生)

高鍋ロータリークラブテーマ

「絆」 原点を見つめて一思いやりの心で

6月の月間テーマ

ロータリー親睦活動月間

本日の例会案内

- *公式訪問前のクラブ協議会
- *次年度プログラム委員会

次回例会 6月27日 (1792回)

- *本年度最終例会
- *100万ドル

第 1790 回 例会内容

■会長の時間

副会長 石田喜克君

函師会長が、出張の為、本年度2回目の会長の時間を予行演習の為に授かりました。



昨日の夕方に、宮崎市のJALシテイーで中部分区の新・現会長幹事会が池田ガバナー補佐、尾崎ガバナー補佐エレクトをお招きして開催されました。

2つの議題について、審議・協議・報告がなされました。この中部分区の会長幹事会は、9年前くらいから2ヶ月に1回の頻度で、持ち回り制で開催されているかと思えます。久しぶりに参加させて頂きました。この会は、何ら決議権があるわけではないと・・・記憶していましたが？ その通りでした。

報告事項の第1は、東日本大震災の義捐金の件です。2730地区で1年半くらい前に集めた2,000万超の義捐金が一且、地区に帰ってきていたとの話は聞いておりましたが？

その後の進捗で、2520地区、2530地区などに500万円位ずつお渡しされている事実の報告と、残金が96万円位あるとの報告がなされました。

詳しいことは、後日書面にて報告があると思います。もう一点は、中部分区ガバナー補佐への9クラブからの支援金の件でした。どのクラブからも、人頭分担制を引用して、援助しようと前向きな協議がなされました。

本日は、新年度に向けたクラブ協議会の後半の部です。11の部門・委員会からの発表を承ります。時間制限があり、お一人2~3分での持ち時間とさせて頂きます事をお詫び申し上げ、会長の時間とさせて頂きます。

■幹事報告

幹事 山口順一君

<文書案内>

- *ロータリー米山奨学会より 寄付実績最終確認について
- *よねやまだより
- *地区大会記録誌送付案内



■出席報告

出席委員長 石井秀隣君

出席状況

会 員 数	50名
出席会員数	40名
ホーム出席率	80.00%
前々回修正出席率	85.42%



■BOX披露 親睦活動委員長 橋口清和君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

藤本範行君 新たに「骨格バランス療法」という整体に出会いました。これからチャレンジ！勉強していきます。

☆クラブ協議会＝次年度の活動方針計画

○SAA

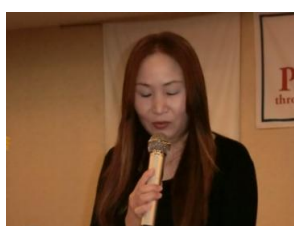
正SAA 井上博功君

副SAA 青木善明君 藤本範行君

会長方針である「みんなで力を合わせて行動を」を基に、ロータリーの出発点である例会を、明るく、楽しく、元気よく運営していく。活動計画は、①ロータリーは、例会が出発点であることを認識し楽しい例会づくりを目指す。②12:30の点鐘後ランチタイムとする。③例会中の離席、私語をなくし、気品と品格のある例会を目指す。④時間の配分に気を配り、幹事の指示のもと、円滑な運営を心掛ける。⑤ピアノ演奏の継続。



SAA 井上君



会計 鍋倉君

○会計

正会計 鍋倉春代君

副会計 岩下盛朗君

クラブ運営資金を管理・保管し、円滑な予算執行に努める。執行状況についても適時に判断し、説明を行い、理解を得よう努める。活動計画は、①会費の完全完納。②会費の未納者へのアドバイスを行う。③会費の預金口座引き落としを更に推進すべく会員の理解を得る。④各委員会に長期計画にのっとった予算配分を適切に実行する。

○プログラム委員会

委員長 橋口清和君

副委員長 池部文仁君 委員 佐々木九州男君

内部卓話の充実と、外部卓話の充実。会員間の相互交流を促進できるような、親しみやすいプログラムの充実を目指す。活動計画は、①毎月のプログラム委員会で、各委員長の意見を集約し、プログラム構成を作成する②会員からの幅広い情報をもとに外部卓話を充実する③今年度のクラブ役員卓話を重点的に位置づけし、内部卓話の充実をはかる。



プログラム委員長 橋口君



親睦活動委員長 木浦君

○親睦活動委員会

委員長 木浦亨英君

副委員長 森本直樹君

委員 長濱博君

委員 三原正宏君 清水一彦君 道北淳朗君

緒方郁男君 杉尾義秀君

会長方針を念頭に置き、会員間の友情と親睦を一層深めるよう、年4回の親睦会を開催し、配偶者や家族、またその他参加者が気軽に楽しく参加できる品位ある親睦活動の運営に努める。活動計画は、①共通の関心事やレクリエーションへの関心をもつロータリアン同士の交流を、親睦の基礎として位置付ける。②地区大会、IM等に積極的に参加するよう促し、親睦交流を奨励する。③例会時のゲスト及びビジターへの配慮を心がける。④月初めのセレモニーの実施と企画運営をする。⑤例会場にコーヒーコーナーを設置することで会員間の親睦を深める機会を設ける。⑥その他親睦活動に沿った必要な行動。

○出席委員会

委員長 野田俊一君

副委員長 向山健一君

委員 長野孝吉君

ロータリアンの義務は例会に出席することが基本であるため、各委員会と連携して会員意識の向上を図るとともに例会出席を楽しめるよう、会員相互の挨拶・声かけ、例会内容の魅力アップ、そして親睦活動の充実により、出席率向上に努める。活動計画は、①1年間の出席率目標を85%以上とする。②1年間で2回程度、出席率100%デーを設ける。③各委員会と連携し例会内容の魅力アップに努める。④例会欠席の場合は、事前届出を徹底する。また、メイクアップの奨励を行う。⑤例会ごとに会員出席率を報告し、出席率の向上を促す。



出席委員長 野田君



増強分類選考委員長 黒木君

○会員増強分類選考委員会

委員長 黒木敏之君

副委員長 日高茂君

委員 永田英徳君

会員増強、会員維持(退会防止)、女性会員の発掘という三つの重点活動を中心にクラブの活性化を積極的に推進して参ります。活動計画は、①会員拡大増強意識を会員全員に啓蒙する。②新入会員候補者を発掘する。③新入会員候補者と積極的にコミュニケーションをとり入会活動をする。④長期欠席者との友愛コミュニケーションを図り退会防止を図る。⑤新入会員入会後のフォローアップを図る。⑥会員分類上の問題点を解決する。⑦ロータリークラブの存在意義を再確認する。⑧明るく楽しく充実した例会づくりへ協力する。⑨地区開催の委員会、セミナーへ参加する。⑩その他、目標達成のためにあらゆる活動を実行する。

○広報雑誌インターネット委員会

委員長 岡島達雄君

副委員長 山口順一君

委員 森本直樹君

地区目標の一つ「公共イメージと認知度の向上」を目指し、地域の人々に対し、高鍋ロータリークラブの活動について幅広い情報を発信する。活動計画は、①高鍋RCおよび地区のホームページを活用し、会員外、他クラ

ブ、他地区の人々にロータリー活動とその魅力を紹介する。②会員からの記事提供を促し、ホームページの充実を図る。③地域の要所にロータリー雑誌を配布する。④月に一度、「友」、「月信」の簡単な紹介をする。⑤その他活動方針に沿った必要な活動。



広報雑誌 I T 委員長 岡島君



クラブ会報委員長 坂田君

○クラブ会報委員会 委員長 坂田師通君
副委員長 石井秀隣君 委員 松村悟郎君

読んで楽しく親睦につながる会報の作成に務める。活動計画は、①会報は例会で発行し、前回の卓話・当日のプログラム・ゲスト等を掲載するとともに、卓話記事の早期収集を行う。②ロータリー情報の掲載に務める。③会員の親睦を目的として、趣味・経験等を順次掲載することに務めることで親睦を深める。④会報内に、会員の親睦に役に立つ情報や記事を随時掲載する。

○職業奉仕委員会 委員長 福本幸良君
副委員長 河野修君 委員 田中春敏君

ロータリーの目的の第2項にある、「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるもの認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする」を基本ベースにし、地域社会に求められる職業奉仕活動を実践できるロータリアンを勉強・育成する。活動計画は、自分の職業についての卓話を実施していただき、更なるスキルアップ・倫理基準の維持に努めていただく。②職業奉仕月間月(10月)には、ロータリーの綱領・四つのテストの唱和を行う。③職場訪問の実施。④社会奉仕委員会共同の明倫賞の実施。⑤その他、必要なプログラムの実施。



職業奉仕委員長 福本君



社会奉仕委員長 長谷川君

○社会奉仕委員会 委員長 長谷川修身君
副委員長 木村貞夫君 委員 松尾正博君

ガバナーの地区運営を重視し、ロータリークラブの奉仕の理想を基本に、一般社会の人々に十分認められる意識のある奉仕活動を促進する。活動計画は、①高鍋警察署・法令講習会の実施(9月)。②赤い羽根共同募金・街頭募金の実施(12月)。③ロータリー公園の清掃活動(4月)。④高鍋ロータリークラブ明倫賞の贈呈(5月)。⑤地域行事への積極参加・交通安全週間等(年間)。

○国際奉仕委員会 委員長 図師義孝君
副委員長 岩村文夫君 委員 野添勝久君

国際理解と国際親善の推進。活動計画は、①在日外国人との交流と親睦。②世界理解月間(2月)の主催。外部卓話等による国際理解の推進。③書き損じハガキによるロータリー財団への協力。④友好クラブとの交流。⑤その他、活動方針に沿うこと。



国際奉仕委員長 図師君



新世代ローターアクト委員長 桑野君

○新世代・ローターアクト委員会 委員長 桑野倫夫君
副委員長 茂木晃君 委員 河原好秋君

この度、新世代・ローターアクト委員会の委員長を引き受ける事になりました委員長の桑野です。図師年度では奉仕プロジェクト委員会でしたが、報告の度に反省ばかりでしたので次年度は、ただの委員かと思っておりましたが、またまた大変な委員会に付けて頂き感謝しております。新世代委員会には次年度に引き継ぎ大ベテランの副委員長に茂木晃君。委員に河原好秋君の3名で1年間活動をしていきます。高鍋のアクトの例会は(第1)(第3)の月曜日の夜7時半から例会が開催されています。今後、私自身アクトの例会に多く参加し、会員の皆様にご協力をお願いしたいと考えておりますので1年間宜しく願いいたします。

○ロータリー財団・米山委員会 委員長 中武泰一郎君
副委員長 柴垣復生君 委員 尾崎敏弘君

クラブ会員に対して、ロータリー財団・米山奨学会への理解を深めて頂くべく尽力し、基金・寄付への積極的な協力をお願いする。会の年間活動方針に沿って、該当プロジェクトへの地区補助金の活用を図るべく努力する。活動計画は、①年次寄付一人100ドルの達成に向けて尽力する。②ポールハリスフェロー等がより多く成されることを目標に会員への呼びかけに努める。③10月の米山月間、11月の財団月間に卓話を実施する。④VTT(職業研修)に協力する。⑤100万ドル食事と米山ランチを計画的に実施する。



-
- ◇6月26日(水) 高鍋クラブのゴルフコンペ
 - ◇6月27日(木) 図師年度の最終例会
 - ◇7月 4日(木) 石田年度初例会・ガバナー公式訪問
 - 12:10 集合 12:30~13:30 例会
 - 13:30~14:50 記念写真・クラブフォーラム